



事業実施報告書【講座名：集落活性化の推進（地域リーダーの育成）】（官民一体の未来創造学部）

○日 時：令和2年9月6日（日） 午後2：00～4：30頃

○場 所：オンライン形式 千代田地域（北広島町役場 本庁2階会議室）

芸北地域（芸北文化ホール1階研修室）

大朝地域（役場大朝支所2階小会議室）

豊平地域（役場豊平支所2階会議室）

○参加人数：25名

○内 容：第一回「地域における自分の目標と役割を明確にしよう」

～地域のために自分（達）ができることを見つける～

講師 佐藤 真一氏（（株）バリュー・クリエーション・サービス 代表取締役）

①昨年度の振り返り

地域リーダーに必要な考え方

- ・住む人の意識で「まち」は形成される。

人は自らが「目標」を立てたときに「達成意欲」が湧いてくる。

- ・「まちづくり」は「独り」ではできない。

完璧なリーダー像はいらない。「共創」できる「仲間」と「チーム」を創る。

強い「チーム」をつくるには、「目標」を強く共有させること。

- ・「合意形成」の名のもとに「角」がとれた「戦略」は役に立たない。

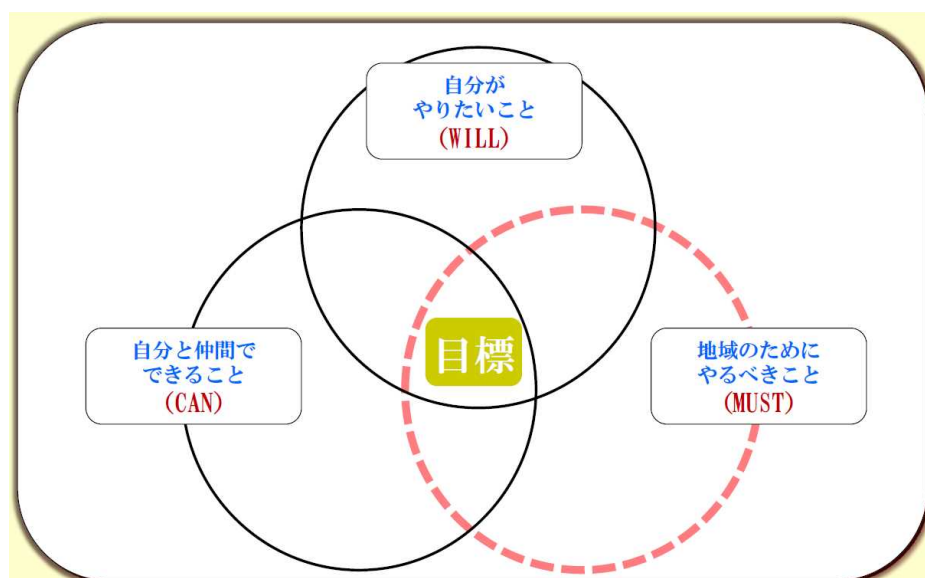
地方で圧倒的に足りないものは「企画力」。アイデアはあるが企画力（戦略）がない。

企てごとの本質は「やられた」＝「ワクワク・ドキドキ」×「なるほど！」

②ワークショップ

自分サイズの戦略を描く

＜今回のテーマ＞地域のために自分（達）ができることを見つける！



①地域に必要なこと（やらなければいけないこと＝MUST）は何？

②地域のためにできること（やりたい&できる＝WILL&CAN）は何？

	MUST	

北広島町の将来に必要な事業を考える！

WILL & CAN	WILL & CAN'T	WON'T & CAN
WON'T & CAN	MUST	WILL & CAN
WILL & CAN'T	WON'T & CAN'T	WILL & CAN'T

北広島町の将来に必要でやれる事業を考える！

ワークショップでは、上記の表に参加者自身の考える「MUST&WILL&CAN」を記入し、発表しました。

【参加者の声】

- MUST、WILL、CANでの「目標の設定」の仕組みが分かった。
- すでに実践しており、今までに何度も話をしてきました。これからの町づくりに参加したい、もっと参加したい若者に対して、まなび塾に行って欲しい。
- 自分のやりたいことが明確になる。
- リーダー意識を持った人が活動することによって、地域住民も賛同してくれると思うから。
- テーマ別に話すことでそれぞれの条件をもっとブラッシュアップしたい。
- 情報の交換だけでも地域づくりの参考になる。何かのかたちで行政に提案できるものができれば。
- 集まった方々が同じ方向に向かって目的をもてると思いました。
- 一人の想いだけでダメな事も価値観の同じ人達とやれば、できそうな事がたくさんあると思う。
- デマンドの乗り方を知ってもらえるよう周知にとりくむ。
- 地域で住み続ける為に楽しく暮らせる様に。
- 地域づくりを積極的に考える人が少なからず存在しているから（個人では何もできない）
- WILLとCANもMUSTも、目標も、藍染らんらん（地域おこしグループ）として自覚できるようになっています。
- 「協働のまちづくり」をスローガンにしている北広島町。地元地域を行政が共に50：50の関係を築く事にお互いが努力をおしまないで欲しい。
- せっかくの考えを伝えることが出来ない気がします。もったいないと思います。もっと心を込めると巻き込めると信じます！とてもすばらしい意見がたくさんありました！
- 楽しい集まりだけでは長続きしません。少なくとも現在商品作りに取り組んでいます。さんさん市に出荷することも始めて難しさも感じています。設備を整えて、もう少しワークショップ等を拡げてやるための資金の調達を支援頂きたいと思っています。
- 地域リーダーの育成というテーマでしたので参加することを少し考えました。今回は参加して皆さんの話を聞くことのみで参加を決めました。芸北に住む者として何をしなくてはいけないのか、何が出来たかを考えたいと思いました。次回も出席させてもらって聞きたいと思っています。
- 学び塾の情報共有として、今までの参加者のやりたいことの紹介や場のデータを共有する。
年代別ややりたいテーマ別の開催をしやすくするツール。佐藤さん不在でもできるかも。
- 地域づくりセンターを中心にいろんな人が出入りして、地域が活性化するような企画が出てきています。

【写真】

